

安全上のご注意

- ◆ モータの移動,取付,点検,コネクタの接続は、電源を切ってから行ってください。
 - 感電、ケガの恐れがあります。
- ◆ 回転中に回転部に触れないでください。
 - ケガの恐れがあります。
- ◆ 運転中や停止直後にモータや軸に触らないでください。
 - ヤケドやけがの恐れがあります。
- ◆ ケーブルを無理に曲げたり,引っ張ったり,挟み込んだりしないでください。
 - 感電、ショート、火災の恐れがあります。
- ◆ 通電部を露出させないでください。
 - 感電、ショートの危険があります。
- ◆ 濡れた手で操作しないでください。
 - 感電の恐れがあります。
- ◆ 停電時は電源を切ってください。
 - 突然の再起動によるケガ等の恐れがあります。
- ◆ 修理,分解,改造は、行なわないでください。
 - 感電、ショート、ケガ、火災の恐れがあります。
- ◆ 爆発性,腐食性,引火性の雰囲気、可燃性の個体のそばで使用しないでください。
 - 爆発、発火の可能性があります。

使用上のご注意

- ◎使用環境に関して
 - 一般家屋内にて機器組込での使用を想定しています。
 - ほこりがかからないようにしてください。
 - 通気等で放熱しやすいようにご配慮ください。
 - 外部から大きな振動や衝撃を加えないでください。
- ◎運転に関して
 - モータケース表面温度は 80℃以下をご使用上限の目安としてください。
 - ・ **本モータは小型で出力が大きい**ため、**モータ取付板の熱容量やモータ本体の放熱には十分ご配慮ください。**
 - ドライバーや通電部に水などの導電性の液体がかからないようにしてください。
 - 通電中にモータの軸をロックしないでください。
- ◎ケーブルのインダクタンス分によるサージ電流を小さくするため
 - ケーブルはなるべく最短距離(目安1m以下)でご使用下さい。
 - ケーブルのループを作らないでください。
 - 大電流の流れるケーブルから概ね 30cm以上離してください。
- ◎軸、軸受等に関して
 - 軸,軸受に衝撃を加えないでください。
 - 腐食性の液体や気体の搬送に使用しないでください。
 - 軸受内に接着剤や異物が入らないようにしてください。
 - モータの内外で大きな気圧差が出ないようにしてください。
- ◎モータ出力に関して
 - モータの最大出力は主にモータ内部品の許容温度に制約されます。
 - モータの温度を下げることで、より大出力でも使えるようになります。